

# 進路便り

令和6年2月29日

進路指導部 No. 9

都立港特別支援学校長 岡戸 良雄

進路指導主任 原 正佳

進路便り担当 太田 朱音

今年度も残り一ヶ月を切りました。3年生の皆さんは卒業に向けて、残り少ない学校生活を悔いのないよう過ごしてください。在校生の皆さんは、進級するとすぐに職場体験や現場実習に向けた動きがありますので、今から準備をしておきましょう。

さて、今号では、普通科3年生マナー講座と、職能開発科1年生現場実習の様子についてお伝えします。

## ■普通科3年生マナー講座

2月8日(木)にスカイマーク株式会社の皆様を講師にお招きし、マナー講座を開催しました。クイズ形式での飛行機に関するマナーやルールの学習、卒業生の講話や社会人に必要なビジネスマナー(挨拶・姿勢など)を学びました。スライドの資料を使った分かりやすい説明に、生徒も集中して参加していました。生徒はこの講座を受けたことで、4月から新社会人としての意識と自覚が高まったように感じます。スカイマーク株式会社の皆様には、大変貴重な機会をいただきありがとうございました。



## ■職能開発科1年生現場実習

2月5日(月)より、入学後はじめての現場実習にチャレンジしました。実習期間中に都内では珍しく降雪がありましたが、大きなトラブルもなく無事に終了することができました。保護者の皆様には、実習に向けて通勤練習や昼食の準備など御協力いただき感謝いたします。

生徒たちは緊張しながらもこれまで学んだことを生かして一生懸命実習を行いました。参考までに、事業所より評価された点とアドバイスされた点を一部御紹介いたします。

### ○評価された点

- ・すれ違う社員に自分から挨拶をしていてマナーが良かった。
- ・ミスはあったが、アドバイスを素直に受け止め改善することができた。
- ・作業が丁寧で正確だった。

### △アドバイスされた点

- ・返事がなかったので、理解できているのか分からなかった。
- ・学校と会社での言葉遣いの違いを知ってメリハリを付けること。
- ・メモを取ることに習慣化。メモを取っていないので同じ指示を何度もしなければならなかった。



一緒に働きたいと思える人はどんな人でしょうか。応援したいと思える人はどんな人でしょうか。挨拶や返事を気持ちよくできる人。アドバイスや注意を素直に受け止められる人。サポートしてもらった時には感謝を、ミスしてしまった時には謝罪を伝えられる人。など、例をあげさせていただきますが、今後の実習に向けて、御家庭でもお子様と一緒に考えていただければと思います。